

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 京都府京丹波町
本事業の担当部局名 健康福祉部子育て支援課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		重点メニュー					
関連事業メニュー		1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援					
個別事業名		こども園での職業体験における中学生と赤ちゃんとのふれあい体験				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度 平成29年度
総事業費(A)(円)		34,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)		0	差引額(A-B)(円) 34,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		30,000					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	30,000	0	4,000	0
	対象経費支出予定額	0	0	30,000	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	4,000	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	0	0	0	0	0	34,000
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	30,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	4,000
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本町の現状は、未婚化や晩婚化、経済的事情等を起因とした少子化が進み、合併時(平成17年)16,893人であった人口が令和4年には12,000人台まで減少し、加えて老年人口の比率が約40%まで増加している。そのため、京丹波町新婚世帯支援事業において新婚世帯の住宅確保に要する費用を支援することで、経済的負担の軽減につなげ、結婚世帯を増やすことにより、少子化対策の強化を図る。 <本個別事業の位置付け> 未来の担い手を育成していくためのライフデザイン教育の一環として、職場体験実習でこども園を選択した中学生を対象に、乳幼児とふれあう機会を設け、子育てや結婚、命の大切さについての知識及び意識を高める取組を行う。				
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	事前広報	本事業の趣旨や実施に関する概要などを町内の地域子育て支援拠点や町ホームページなどで周知し、協力いただける赤ちゃん保護者(赤ちゃんボランティア)を募集する。				
	2	赤ちゃんふれあい体験の実施	こども園で職場体験をしている中学生を対象に、赤ちゃんボランティアとの交流を行う。 (主な内容) ・母子健康手帳やエコ写真など見ながら、妊娠・出産時の思い出や育児の楽しさや大変さなどを話してもらう ・中学生からの質疑応答 ・赤ちゃんのおむつ替えや抱っこ、一緒に遊ぶ体験				
	3	事後広報	町の広報紙などを通じて、本事業の実施報告を町内世帯全体を対象に、情報提供・広報を実施する。				
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・本町では赤ちゃんの数が限られているため、募集時には乳幼児について把握している地域子育て支援拠点へ重点的に広報を行う ・コロナ禍が明けて5年ぶりの開催となったので、令和6年度に再開するにあたっては過去の事業を参考に実施した。中学生の事前準備や当日の進行などの面で十分でなかった点があったため、令和7年度以降はさらに内容が充実したものになりたい。 ・ライフデザイン教育に取り組んでいることをさらに周知するため、町ホームページや広報誌以外の、SNSなどでも周知することを検討する。							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	出会いサポート事業参加者数		人	80 (令和8年)	10
	空き家バンクを利用した移住定住者数		人	8 (令和8年)	0
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.28	
	婚姻件数		件	17	
	婚姻率			1.32	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	赤ちゃんボランティアの参加親子数	人	15	4
	②	赤ちゃんふれあい体験に参加した中学生数	人	15	5
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%		
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④	命の大切さや子育てへの理解が深まったと答えた参加者の割合	%	100	100
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				